

第10回全日本空手道選手権大会のご案内

下記の通り、第10回全日本空手道選手権大会を開催致します。小・中学生、高校男子組手の部と、型の部は、各選抜大会で出場権を獲得した選手のみが出場可能です。出場権獲得者には、各選抜大会主催者より、大会要項が配付されます。

IBKOの公式サイトからもダウンロード可能です。よろしくお願いたします。

記

- 1.開催日 ~~【型】2018年9月23日(日)~~ **【組手】2018年10月14日(日)**
- 2.会場 ~~【型】BUMB 東京スポーツ文化館 東京都江東区夢の島2-1-9 TEL:03-5521-7921~~
【組手】横浜文化体育館 神奈川県横浜市中央区不老町2-7 TEL:045-641-5741
(神奈川県大会と同時開催)
- 3.クラス **【型】**幼年・小学生学年別・中学生男女別・一般女子・マスター女子・一般男子・マスター男子・シニア男子
団体戦(小学生・中学生・一般)
【組手】小学生・中学生・高校男子・一般男子 (階級毎に、男女・体重区分あり)

4.組手・選抜指定大会(所属地区に関係なく出場可)《小学生・中学生・高校男子のみ》※その他の階級は選抜対象外

- ①2017年10月22日 第9回全日本大会 横浜文化体育館 主催:IBKO (枠4名)
- ②2017年9月17日 第44回北海道大会 北海道立総合体育館 主催:極真北海道 (枠4名)
- ③2017年10月22日 第13回神奈川県大会 横浜文化体育館 主催:極真神奈川 (枠2名)
- ④2017年12月17日 第9回全福井大会 福井県立武道館 主催:極真福井 (枠4名)
- ⑤2018年5月13日 第17回全国Jr大会 横浜文化体育館 主催:極真神奈川 (枠4名)
- ⑥2018年6月17日 第10回広島県大会 広島市南区SC 主催:極真広島 (枠4名)
- ⑦2018年6月 第13回全関東大会 栃木市総合体育館 主催:極真栃木 (枠4名)
- ⑧2018年6月 第31回北海道ウエイト制 札幌市北区体育館 主催:極真北海道 (枠2名)
- ⑨2018年7月 第31回福島県大会 猪苗代総合体育館 主催:極真福島 (枠4名)
- ⑩2018年7月 第7回北陸交流戦大会 福井県立武道館 主催:極真福井 (枠2名)
- ⑪2018年7月 朱鷺カップ2018 新潟市東区総合SC 土衛塾 (枠4名)
- ⑫2018年7月 2018東京都大会 葛飾区SC 主催:極真東京城東(枠2名)

5.型・選抜指定大会(所属地区に関係なく出場可)《幼年・小学生・中学生・シニア・マスター・一般・団体戦》

- ①2017年4月2日 第9回全日本大会 国立代々木第二体育館 主催:IBKO (枠1、個人戦のみ)
- ②2018年1月21日 第2回日本海カップ 石川県 主催:武奨館 (枠4)
- ③2018年1月28日 第1回型演武大会 国立オリンピック青少年センター 主催:極真神奈川城南 (枠4)
- ④2018年調整中 大会名確認中 葛飾区 主催:極真金町・礼心会 (枠4)
- ⑤2018年調整中 第2回越山杯 新潟県 主催:土衛塾 (枠4)
- ⑥2018年調整中 大会名確認中 福島県 主催:極真福島 (枠4)

6.型・地区選抜大会(該当地区から選抜)《幼年・小学生・中学生・シニア・マスター・一般・団体戦》

- ①2018年4月29日 2018南関東城南選抜 BUMB 東京スポーツ文化館 主催:極真神奈川城南(枠2)
- ②2018年4月29日 2018南関東城北選抜 BUMB 東京スポーツ文化館 主催:極真神奈川城南(枠2)
- ③2018年調整中 2018北関東選抜 栃木県 主催:極真栃木 (枠2)
- ④2018年調整中 北海道選抜 札幌市東区体育館 主催:極真北海道 (枠2)
- ⑤2018年調整中 東北選抜 猪苗代総合体育館 主催:極真福島 (枠2)
- ⑥2018年調整中 甲信越・東海選抜 山梨県 主催:極真山梨 (枠2)
- ⑦2018年調整中 北陸・関西選抜 石川県 主催:武奨館 (枠2)
- ⑧2018年調整中 中国選抜 広島県 主催:極真広島 (枠2)

*地区選抜の地区分けは別紙のとおりとする。

*型の試合のみ、全日本出場権既得者が再獲得した場合、次点の選手を繰上げとします。組手の試合は繰上げしません。

*定員に満たない階級があった場合、選抜大会主催者が推薦することがあります。

*7月開催の選抜大会における出場権獲得者は、大会当日に仮申込みをし、翌日、正式申込書を速達で送って下さい。

*上記選抜大会情報は、平成29年11月現在のものです。HPにて随時更新致します。

- 7.主催・問合せ先 国際武道空手道連盟 全日本大会実行委員会 事務局
〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田1-14-21 極真会館港北道場内
電話 (045)593-3747 FAX 番号 (045)592-4239
公式ホームページ <http://kyokushin-worldkarate.org> (IBKOで検索)

第10回全日本空手道選手権大会（組手の部）

出場権獲得者 出場要項 <小中学生・高校男子>

1. 開催日 2018年10月14日(日) *神奈川県大会と同時開催
2. 開催時間 8時15分選手受付/計量・9時開会式・9時半試合開始 予定
最終的なスケジュールは、大会前にHP等でお知らせいたしますので必ずご確認ください。
3. 会場 横浜文化体育館 神奈川県横浜市中区不老町2-7 tel 045-641-5741
4. 入場料 無料
5. 競技内容 国際空手道連盟ルールによるトーナメント戦 別紙試合規約参照
6. 出場資格 ●別紙の各選抜大会による出場権獲得者
●定員が満たない階級があった場合、選抜大会主催者が推薦することがあります。
★出場権既得者が次の選抜大会で再獲得した場合、繰上選抜は行いません。
7. 試合クラス ① 小学1~3年生(男女別)
② 小学4~6年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)
③ 中学1年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)
④ 中学2・3年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)
⑤ 高校男子(1年軽量級・1年重量級・2-3年軽量級・2-3年重量級) 計30階級
8. 申込方法 以下①から②を現金書留にて大会事務局宛に郵送願います。
① 出場申込書(別紙所定用紙)
② 参加費 小・中学生 8,000円 / 高校生男子 10,000円
9. 申込締切 **2018年7月7日(土)必着**で有効とします。(1次メ切)
※メ切後の選抜大会における代表権獲得者は、大会当日に仮申込をし、翌日正式申込書を速達で郵送して下さい。
※定員に満たない階級があった場合、選抜大会主催者が推薦することがあります。
【2次メ切(最終):7月21日(土)】
※組合せは、8月に行う予定。HP発表は9月下旬予定。
10. 注意事項 ① 書類不備の場合、無効とさせていただきます。
② 体重別階級の重量級以外は当日計量を行います。主催者が準備する体重計で空手衣着用の上計量し、規定体重2kg以上オーバーで失格となります。成長期の選手は体重オーバーにならない様、階級選択を慎重に行ってください。
③ 競技中の事故については、応急処置を行いますが、以後の責任は負いませんので、スポーツ安全協会等の傷害保険に必ず加入のこと。また健康保険証を持参して下さい。
④ テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可します。
⑤ 諸事情により参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡して下さい。一旦納入した参加費はいかなる理由でも返却いたしません。
⑥ 選手、付添、応援等の方は大会スタッフの指示に必ず従ってください。
⑦ 会場施設の駐車場は利用できませんので公共交通機関をご利用下さい。
⑧ 試合場での飲食等は一切禁止されています。2F観覧席でお願いします。
⑨ 判定に対する抗議は一切認めません。
⑩ 金髪、ピアスなど武道家として相応しくない身なりは禁止です。
⑪ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者発行の広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。不都合な方は事前に大会事務局にご連絡下さい。
⑫ **ゼッケンは大会当日、パンフレット等と一緒に渡します。**
⑬ コーチ・セコンドは、道場のユニフォーム又は公式戦に相応しい服装とします。Gパン不可。
11. 主催 IBKO国際武道空手道連盟 全日本大会実行委員会
12. 大会事務局 〒224-0021 神奈川県横浜市区北山田1-14-21 極真会館港北道場内
Tel (045)593-3747 Fax (045)592-4239 メール info@kyokushin-worldkarate.org
13. 公式ホームページ <http://kyokushin-worldkarate.org/jp/index.html> IBKOで検索。
※主催者からのメールを受け取れる様、**@kyokushin-worldkarate.org** を受信可能なドメインとして設定して下さい。

試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生以下）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①準決勝まで 本戦1分30秒 → 延長戦1分(マスト)
②決勝戦 本戦1分30秒 → 延長戦1分 → 最終延長戦1分(マスト)
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※ヘッドガードは主催者が用意するが、JKJO 指定ヘッドガードのみ持込み可とする。その他防具の貸与なし。
※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO のロゴ入りを使用すること。
※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
※女子胸ガードは、IBKO 製「イフェス・フェスター、マシカール」製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、伊製 SS-6 又は同等素材・形状のもの。
※防具類は全て白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。
※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、又は大きく崩れた場合、体がくの字になった場合、防戦一方になった場合、足をひきずる様な場合。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合（但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止）
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準（図解）」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

試合規約 (国際空手道連盟ルール・中学～一般・全日本用)

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①一般男子(予選) 本戦2分→延長2分→最終2分 (準々決勝以降) 本戦3分→延長2分→最終2分
②その他(予選) 本戦2分→最終2分 (準々決勝以降) 本戦2分→延長2分→最終2分
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3. 防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×
高校男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
一般女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
中学男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
中学女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○

※ヘッドガードとPグローブは各コートでレンタル有り。その他防具のレンタルはありません。

※JKJO 指定ヘッドガードのみ、持込み可。

※指定Pグローブは極真オープンフィンガーグローブ(黒革製)です。2016年に掌側の仕様が改良されたが新型・旧型共に使用可。マーシャルワールド又はJKJOタグが付いた黒革製・同一形状グローブの使用は認めるが、白のJKJOグローブは甲側の形状が異なるため使用不可。

※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。

※女子胸ガードは、IBKO製ディフェンス・フェスター、マーシャルワールド製CG32、伊製L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、伊製SS-6又は同等素材・形状のもの。

※Pグローブ以外のサポーターは白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。

※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。

※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

※Pグローブ(指定品)を事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。
②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合
③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。
②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃 ④背後からの攻撃。
⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑩その他、審判が反則とみなした場合。
⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。
⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。
②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

指定防具

ヘッドガード



J K J O指定ヘッドガードのみ持込み可
お持ちでない場合は、コートで
レンタル品を借りて下さい。

拳サポーター



極真・J K J O・士衛塾
ロゴが入っている
拳サポーターのみ

Pグローブ
(中学生以上)



極真ロゴ入りオープンフィンガーグローブ
(黒革製) 掌側がオープンタイプの新型と
クローズタイプの旧型があり両方可。
白革製のJ K J O指定グローブの使用は不可。

推奨防具

女子アンダーガード



女子胸部プロテクター

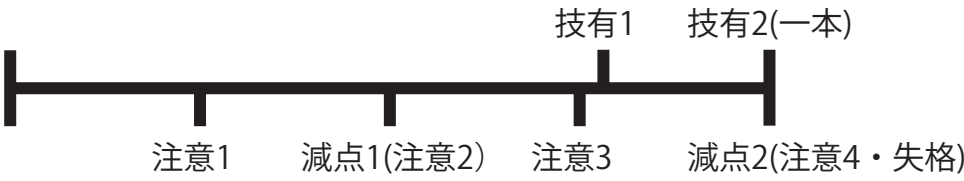


カップ素材が硬質プラスチック
でないもの



肋骨・みぞおちをカバー
するものは使用不可

審判判定基準 (図解)



0	≧ 注意1 ≧ 注意2 ≧ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0	>又は= 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
0	> 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0	> 注意4	注意4になった時点で失格
注意1	>又は= 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
注意1	> 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2	> 注意4	注意4になった時点で失格

0	< 技有 + 注意1 ≧ 技有 + 注意2 ≧ 技有 + 注意3 > 技有 + 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0	< 技有 + 注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0	<又は= 技有 + 注意3	技有りにより基本的に勝ちだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では勝ち。
0	> 技有 + 注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有 + 注意1	>又は= 技有 + 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
技有 + 注意1	> 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格
技有 + 注意2	> 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格

横浜文化体育館

〒231-0032
 神奈川県横浜市中区不老町2-7
 TEL 045-641-5741



- 《最寄駅》 JR/横浜市営地下鉄 「関内」駅南口→徒歩約5分
 横浜市営地下鉄 「伊勢佐木長者町」駅2番出口→徒歩約5分
- 《最新幹線駅より》
 JR新横浜駅
 ・地下鉄新横浜駅 (横浜市営地下鉄ブルーライン：17分) →関内駅
 JR東京駅
 ・(JR東海道本線：30分) →横浜駅 (JR京浜東北線：5分) →関内駅
 《羽田空港より》
 ・京急空港線エクスプレス急行：35分 →横浜駅 (JR京浜東北線：5分) →関内駅

第10回全日本空手道選手権大会

出場申込書 (小学生・中学生・高校生男子組手の部)

開催日：2018年10月14日(日) 場所：横浜文化体育館(神奈川県大会と同時開催)

大会実行委員長 殿

2018年 月 日

私儀、本大会のルールに従い正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。試合中における事故・負傷に対する一切の異議申し立てを致しません。

選手の保護者名

印

氏名	ふりがな	性別	学年
		男・女	・小・中・高 年
生年月日	西暦・平成 年 月 日生	年齢	大会当日 才
住所	〒		
連絡先	電話	FAX	
	メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org (ドメイン) を受信可能にしてください。 @	
段級位	段・級	修行年数	年 ヶ月
身長	cm	体重	kg
戦歴	2017-2018年度の全日本・地方大会の入賞歴を記入。		
	年度	主催者名	大会名
		階級	順位
出場権獲得大会名	大会 (位・選抜)		
出場階級	①小学1年女子 ②小学1年男子 ③小学2年女子 ④小学2年男子 ⑤小学3年女子 ⑥小学3年男子		
	⑦小学4年女子34kg未満 ⑧小学4年女子34kg以上 ⑨小学4年男子34kg未満 ⑩小学4年男子34kg以上		
	⑪小学5年女子38kg未満 ⑫小学5年女子38kg以上 ⑬小学5年男子38kg未満 ⑭小学5年男子38kg以上		
	⑮小学6年女子43kg未満 ⑯小学6年女子43kg以上 ⑰小学6年男子43kg未満 ⑱小学6年男子43kg以上		
	⑲中学1年女子47kg未満 ⑳中学1年女子47kg以上 ㉑中学2・3年女子52kg未満 ㉒中学2・3年女子52kg以上		
	㉓中学1年男子50kg未満 ㉔中学1年男子50kg以上 ㉕中学2・3年男子55kg未満 ㉖中学2・3年男子55kg以上		
	㉗高校1年男子60kg未満 ㉘高校1年男子60kg以上 ㉙高校2・3年男子65kg未満 ㉚高校2・3年男子65kg以上		
所属道場	士衛塾総本部 (道場の読み方 しえいじゅくそうほんぶ)		
代表者名	木村 俊輔	連絡先	電話 025-270-5005 FAX 025-278-7100
道場住所	〒 950-0054 新潟市東区秋葉1-2-50		
責任者/事務局メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org (ドメイン) を受信可能にしてください。 info @ shieijyuku.com		

●出場料 小学生・中学生8,000円 高校生男子10,000円

●1次切 7月7日(土) 選抜による出場権獲得者・前年度優勝者

●2次切 7月21日(土) 大会事務局推薦者のみ

●7月開催の選抜大会における出場権獲得者は、大会当日に仮申込みをし、翌日、正式申込書を速達で送って下さい。

●送付先 〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田1-14-21 極真会館港北道場内

国際武道空手道連盟全日本大会実行委員会 tel 045-593-3747 fax 045-592-4239

道場切7/2(月)